

学習指導要領の各教科(生活科、社会科、理科、職業・家庭科)の内容の教育課程への位置づけ表

令和7年 3月4日(火) 版

【農耕 中学部低段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
				産物及び生産までの取組について理解を深める題材	畑づくり、種・苗植えなどの題材	防虫、除草などの手入れにかかわる題材	収穫・出荷などのまとめの題材
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取り組み、自分の役割について気付くこと。	—	○	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	—	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㉗ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㉘ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉙ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉚ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉛ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	—	◎	◎	◎
A 職業生活	思:(イ)㉜ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	—	★	★	★		
生活科	小2段階	サ 生命・自然	知:(イ)身近な生命や自然について知ること。	○	○	○	○
社会科	中1段階	工 産業と生活	知:(イ)㉝ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。	—	—	—	○

【農耕 中学部中段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
				産物及び生産までの取組について理解を深める題材	畑づくり、種・苗植えなどの題材	防虫、除草などの手入れにかかわる題材	収穫・出荷などのまとめの題材
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取組み、自分の役割について気付くこと。	—	○	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	—	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㉗ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㉘ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉙ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉚ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉛ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	—	◎	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㉜ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	—	★	★	★
生活科	小3段階	サ 生命・自然	知:(イ)日常生活に関わりのある生命や自然について関心をもって調べること。	○	○	○	○
社会科	中1段階	工 産業と生活	知:(イ)㉞ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。	—	—	—	○

【農耕 中学部高段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
				産物及び生産までの取組について理解を深める題材	畑づくり、種・苗植えなどの題材	防虫、除草などの手入れにかかわる題材	収穫・出荷などのまとめの題材
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取組み、自分の役割について気付くこと。	—	○	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	—	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㉗ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㉘ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉙ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉚ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	—	◎	◎	◎
			知:(ア)㉛ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	—	◎	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㉜ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	—	★	★	★
		B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ること。	○	○	○	○
理科	中1段階	A 生命 ア 身の回りの生物	知:(ア)㉝ 生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあること。 ① 昆虫や植物の育ち方には一定の順序があること。	○	○	○	○

【農耕 高等部低段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
				産物及び生産までの取組について理解を深める題材	畑づくり、種・苗植えなどの題材	防虫、除草などの手入れにかかわる題材	収穫・出荷などのまとめの題材
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取組み、自分の役割について気付くこと。	—	○	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	—	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㉗ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㉘ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉙ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㉚ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	—	○	○	○
知:(ア)㉛ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	—	◎	◎	◎			
A 職業生活	思:(イ)㉜ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	—	★	★	★		
生活科	小2段階	サ 生命・自然	知:(イ)身近な生命や自然について知ること。	○	○	○	○
社会科	中1段階	工 産業と生活	知:(イ)㉞ 販売の仕事は、消費者のことを考え、工夫して行われていることが分かること。	—	—	—	○

【農耕 高等部中段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
				産物及び生産までの取組について理解を深める題材	畑づくり、種・苗植えなどの題材	防虫、除草などの手入れにかかわる題材	収穫・出荷などのまとめの題材
職業・家庭 【職業分野】	中1段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを知ること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取組み、自分の役割について気付くこと。	—	○	○	○
			知:(ウ)作業や実習等で達成感を得ること。	—	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊦ 職業生活に必要な知識や技能について知ること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㊧ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㊨ 材料や育成する生物等の扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について知ること。	—	○	○	○
			知:(ア)㊩ 作業課題が分かり、使用する道具等の扱い方に慣れること。	—	◎	◎	◎
			知:(ア)㊪ 作業の持続性や巧緻性などを身に付けること。	—	◎	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㊦ 職業に関わる事柄と作業や実習で取り組む内容との関連について気付くこと。	—	★	★	★
		B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の初歩的な操作の仕方を知ること。	○	○	○	○
中2段階	B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、扱いに慣れること。	○	○	○	○	
理科	中1段階	A 生命 ア 身の回りの生物	知:(ア)㊦ 生物は、色、形、大きさなど、姿に違いがあること。 ① 昆虫や植物の育ち方には一定の順序があること。	○	○	○	○

【農耕 高等部高段階】

教科名	学習指導要領の段階	領域	内容	単元における位置づけ			
				◎:中心となる知識及び技能の内容 ○:配慮的に扱う知識及び技能の内容 -:指導内容として設定しない内容 ★:題材の中で設定する思考力・判断力・表現力等の内容			
				題材①	題材②	題材③	題材④
				産物及び生産までの取組について理解を深める題材	畑づくり、種・苗植えなどの題材	防虫、除草などの手入れにかかわる題材	収穫・出荷などのまとめの題材
職業・家庭 【職業分野】	中2段階	A 職業生活 ア 働くことの意義	知:(ア)働くことの目的などを理解すること。	○	○	○	○
			知:(イ)意欲や見通しをもって取組み、自分と他者との関係や役割について考えること。	—	○	○	○
			知:(ウ)作業や実習等に達成感を得て、進んで取り組むこと。	—	○	○	○
		A 職業生活 イ 職業	知:(ア)㊦ 職業生活に必要な知識や技能を理解すること。	◎	○	○	○
			知:(ア)㊧ 職業生活を支える社会の仕組み等があることを理解すること。	—	○	○	○
			知:(ア)㊨ 材料や育成する生物等の特性や扱い方及び生産や生育活動等に関わる基礎的な技術について理解すること。	—	○	○	○
			知:(ア)㊩ 作業課題が分かり、使用する道具や機械等の扱い方を理解すること。	—	◎	◎	◎
			知:(ア)㊪ 作業の確実性や持続性、巧緻性等を身に付けること。	—	◎	◎	◎
		A 職業生活	思:(イ)㊫ 作業上の安全や衛生及び作業の効率について考えて、工夫すること。	—	★	★	★
B 情報機器の活用	知:ア コンピュータ等の情報機器の基礎的な操作の仕方を知り、扱いに慣れること。	○	○	○	○		
理科	中2段階	A 生命 イ 季節と生物	知:(ア)㊬ 植物の成長は、温かい季節、寒い季節などによって違いがあること。	○	○	○	○